



わかりやすい黒板のレイアウトと文字フォーマット

18

## コーライティングシートや模造紙を活用する

使える度 ★★★★★

難易度 ★★★★★

黒板に貼りつけて利用する、残せる黒板

板書には、どんなにがんばって書いても、授業が終わってしまえば消されてしまう、という欠点があります。ところが、授業の構成によっては、次の時間も同じ板書を使って説明したいといった場合もよくあると思います。そんなときに活躍するのが、コーライティングシートや模造紙です。コーライティングシートとは、ホワイトボード用マーカーで書いたり消したりできる模造紙大の白いシートフィルムで、テープを使わなくても静電気力によって、壁などに貼ったりはがしたり自由ができるものです。

コーライティングシートがない場合には、模造紙に書いておけば、いつでも黒板に貼りつけて、みんなで見ることができます。



### 1 模造紙を活用する

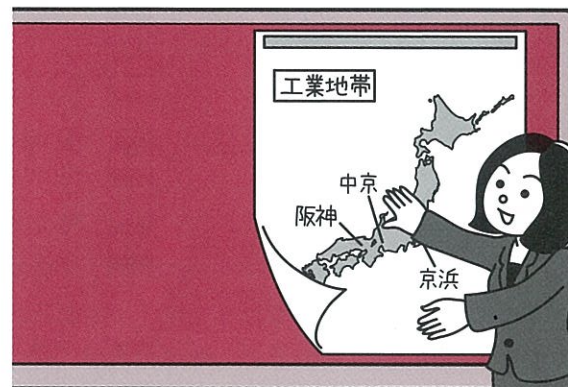
教室に模造紙と貼りつけ用の磁石を常備しておき、残しておきたい内容を板書する場合は、模造紙を貼ってから板書します。

### 2 コーライティングシートを活用する

コーライティングシートは、模造紙のホワイトボード版です。模造紙との違いは、書いたものが消せることです。

### 3 インデックスをつけて保管

模造紙やコーライティングシートは、丸めて筒状にしインデックスをつけてダンボール箱などに入れて保管します。

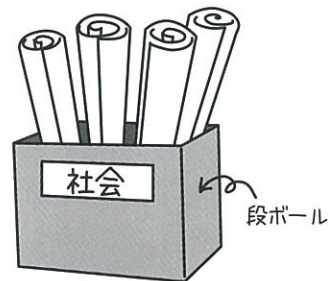


こちらの地図を見てくださいね

消さずに残しておく模造紙は便利です！ぜひ、活用しましょう



コーライティングシートは静電気でもどこにでもくっつきホワイトボードマーカーも使用できる便利なシートです



◎ 模造紙の保管方法

応用

発展

バリエーション

模造紙に文字を書く際に便利なペンは、「水性マーカー」です。

中でもオススメは、三菱鉛筆の「ユニブロック」です。太字角芯と細字丸芯がついていて便利です。私は8色セットをクラスのグループの数ふんと模造紙を教室に常備して、子ども達が積極的に使えるようにしています。このペンは、職員会議や校内研修での記録にも適しています。